

2006年7月号!



筑紫支部との親睦会より

辰空報

TKH-004



第5回 辰空杯
ゴルフコンペより

*** 後援会の方々です。ご用命の際はご気軽にお電話して下さい。 ***

鮎・割烹

文吾鮎

<http://WWW.pluto.dti.ne.jp/~bungo>
足立区大谷田 3-6-6 3606 - 4814

(有)スズヒロ商会

小型一般貨物運送・廃棄物処理

足立区六木 4-6-22
足立支部 3620-8678

(有)メープル

内外装のことならお任せ!

埼玉県和光市白子 2-20-47
辰空会 広報部 048-461-1479

7月からの主なスケジュール

月日	行事	場所・時間
7月	15(土)	昇級審査 道場(辰沼小) 時間:16:30~18:30
	17(月)	強化稽古 佐野センター 時間:15:30~18:00
	29・30 (土,日)	第49回全国大会(少年) 盛岡市アイスアリーナ
8月	17~20 (木~日)	【世界大会】 シドニー
	28(日)	第二回昇段審査 東京スポーツ文化会館
9月	16・17 (土,日)	夏合宿(第二回) 千葉県 白子旅館一泊二日(予定)

第49回全国大会 辰空会所属 東京都代表選手 結果と出場者

7月8・9日(一般)	形	速報	組手	速報
一般個人 女子	山田 聖美	ベスト16	山田 聖美	2回戦
高校個人 男子	竹中 一馬	1回戦	-	-
高校団体 男子	竹中 一馬	1回戦	-	-
一般団体 男子	麦 / 鈴木 / 久保木	1回戦	秋月 / 鈴木 / 久保木	2回戦

7月29・30日(少年)	形 / 組手
小4 男子	宮田 海斗
小5 男子	久保木涼介
小6 男子	竹中 拓海
中1 男子	井出 浩二
中3 男子	久保木駿次

指導部 / 師範より

道場訓の意味を理解して頂く為に、別紙に解説文を取り纏めました。皆さん熟読して下さい。

全国大会(少年の部)に向けて 橋口師範より
大会は、日頃の稽古で学んだ実力を十分出す事ができるかで結果は決まります。
相手との戦いよりも、まずは自分との戦いです。辰空会の代表ではなく東京都の代表だと言う事を忘れずに、気合を入れて大会に臨んでください。

スポットライトコーナー！ 今度は井出 浩二君に注目！

生まれた年月

平成5年5月生まれ(おうし座)

現在13歳(中学1年)

空手を始めた年齢

8歳(小2)

空手を始めたきっかけ

近所の友達がみんな辰空会に入っていて誘われた。

(続けているのは俺だけ)

得意形 慈恩(じおん)

尊敬できる人 両親

目標の人 谷山先生

ライバルは 俺

今年の目標 全国大会で結果をだすこと

挑戦したい形 壮鎮(そうちん)

将来の夢 特になし。(今を一生懸命！)

全国大会の意気込みを一言 ベスト8

現在、辰空会1の伸び盛りの浩二。力強さも備わり、春の都大会では組手で優勝！ 更なる目標に向けて頑張れ！！



a 一、じんかくかんせい つとむ 人格完成に努ること

以下b~eのにちじょうせいかつ事を日常生活にたゆまぬしゅぎょう修行をする事により、じんかくかんせい人格完成はなされるものである。

b 一、まこと みち まも 誠の道を守ること

まこと ぜん あく しんじつ すがた ぜん しんじつ ぜん はげ い 誠とは善と悪の真実の姿であり、善という真実をみきわめ善に励む事を意とする。

c 一、どりょく せいしん やしな 努力の精神を養うこと

どりょく とき とき どりょく つねに どりょく い 努力とは、その時その時だけの努力ではなく、常にたゆまぬ努力をするという意

d 一、れいぎ おも 礼儀を重んずること

礼には色々ある。目上の方、またそれぞれの道の素晴らしい先駆者に対する尊敬の礼、自分の人格を示す礼を尽くし、人間性を高める意。

e 一、けっき ゆう いまし 血気の勇を戒むること

けっき ゆう たん ひと こころ ぼうりょく からてどう こころ ひと じぶん ぎょう みがくもくてき はげ こと い 血気の勇は、単なる人をうらやむ心をもって暴力をふるうことをいう。空手道の心とは、人をうらやむ事をせず人が自分の業を磨く目的として励んでゆく事の意

空手道は、技術を磨くだけではなく、稽古の中で^{せいしんしゅうよう}精神修養（優れた人格を形成するよう
に努めること）をも目的としています。

先生、会員、父兄に尊敬の念を持って、(b) 平素の稽古に励む。それが「道」につながります。最近、盛んに行われている試合でも、(a) 精神修養を積んでいれば、勝っても負けても相手を認め、(d) 礼節をわきまえる事が出来ます。また、そうしなければなりません。そうでなければ、ただの勝ち負けの世界になり、いわゆるスポーツ空手になってしまいます。精神修養とは、(c) 日頃の厳しい稽古を通して、たくましい精神を作る事です。相手を尊敬し認めるからこそ、礼節が生まれ、仲間に負けまいとすれば、努力が生まれ、厳しい稽古を続けているからこそ、(e) どんな事が起きても冷静でいられるだけの精神を身に付けることができます。

このように、五条訓は、周りの人を尊敬しながら、自分を見つめ直しなさいとの事で揚げられたものと考えられます。

以上